

令和5年度第Ⅰ回区政会議（全体会議）で出された主なご意見と区役所の対応・考え方

番号	意見	当日の回答	区役所の対応・考え方	担当課
全体会議				
Ⅰ	区政情報発信について、SNSを駆使しているが発信の仕方に魅力がない。職員専属の方が発信することによって、若者や世代を超えて幅広く見ていただけるよう、目に止めていただけるよう、また興味をもって「次も見たい」という意欲をそそるようにできないか。	今年度から担当課で一日一発信しています。専属職員を配置することは、現状難しいと考えています。 現在、公式Twitter、YouTube（動画）のツールを使い発信しています。 また、学校の取組や教育再編の情報発信のため、別のTwitterのアカウントを開設しましたので、拡散等のご協力をお願いします。 そのほか、チラシや広告ポスターは、令和5年4月よりACワークス株式会社と事業連携協定を締結し、魅力的に発信しております。	同左	総務課 （総合政策）
2	2025年に区制100周年を迎えるとなるが、区制70周年の時、御堂筋パレードに神輿を担いで参加してテレビにも映ったりした。そういったイベントもいろいろあると思うので、100周年のイベントに合わせてPRできるものがあるのではと思う。	そういう機会やイベントがあれば、ぜひ参加していきたいと考えています。ご提案などもいただきたい。また、若い方たちにも区制100周年を知っていただきたいと考えていますので、小学生や中学生、高校生にも区制誕生を祝ういいアイデアがないか聞いてみたいと思います。	同左	総務課 （総合政策）
3	ゴミの出し方（資源ごみなど）に関するマナーが悪いと感じる。	他都市から来ていただいて、マナーの悪さに驚かれることがないように心がけたいと思っています。（人間の心理として、）周りに影響されるということがあるので、きちんとしたごみの出し方（分別など）を行っていただく方が増えていくということが大切なことですので、皆さまにも率先して（ごみの分別を）お願いしたいと思っています。 また、区としても啓発していきたいと思っています。	同左	総務課 （総合政策）
4	学校再編について、各PTA向けの説明会を開催し、話し合いの場を持っていたこと感謝している。今後、地域住民も合わせての説明会開催予定と聞いているが、区役所から提供いただいた案を見ると、一時しのぎ的対応にならないかと危惧している。特に築港中と港中が再編されたときに、長期的な展望として適正な配置になるのか心配している。人数合わせだけの再編ではなく、再編することによって、一人も取りこぼさない。安心して通うことができる。また、地域活性化につながる再編になるよう願っている。また、廃校となった跡地を防災面からみて避難所として残すなどの活用方法の案があれば教えていただきたい。	築港中と港中を再編しても全校生は300名程で大規模校にはなりませんが、地域全体で子どもを育てる・増やすことの機運を高めたいと思っています。子どもが増えるかどうかは、実際やってみないとわからないことが多く、10年後にまた再編を考えなければならないかもしれませんが、いったん複数クラスが存在する形にしたいと考えています。また、2024年問題により校舎等の施設建設には時間がかかる状況ですので、大規模な再編を実行するとすると時間がかかり、単学級クラスのままに継続してしまうことを危惧しているからです。 学校跡地については、防災上の観点からも定期借地で活用する方法があります。事例として、生野区が同様に学校再編を実施したときは、住民の方々と話し合って跡地利用を進め、現状稼働し始めています。港区も住民の方々と対話しながら、まちの活性化につながるような方向で活用していきたいと考えています。	同左	協働まちづくり推進課 （教育・人権啓発）
5	学校再編は区が主導しているのか、市の教育委員会が主導しているのか。	大阪市立学校活性化条例に基づき、小学校は令和2年から1学年2クラス以上になるよう適正配置が求められています。区長は区教育担当次長として、区が地域の状況や区民の皆さまのお声を反映しながら教育委員会とともに案を作成、教育委員会が承認、議会へ提出し決定となる流れとなっています。	同左	協働まちづくり推進課 （教育・人権啓発）
6	学校再編については、以前から話題となっており、やっと動いたという感想である。地域からは、小学校を無くしたくないとの声もあるが、子どものことを第一に考えてほしい。	（ご意見のみで回答なし）	同左	協働まちづくり推進課 （教育・人権啓発）
7	未就園児を持つ保護者にも学校再編についての意見を聞く機会がもてればと思う。	（ご意見のみで回答なし）	同左	協働まちづくり推進課 （教育・人権啓発）

令和5年度第1回区政会議（全体会議）で出された主なご意見と区役所の対応・考え方

番号	意見	当日の回答	区役所の対応・考え方	担当課
8	単学級なりにいいところもあるので、単学級に特化した学級・学校を作ることはできないか。	単学級をもった経験のある校長の立場から申し上げますと、単学級は逃げ場がない、クラス替えができない、男女の比が悪くなってしまうという問題があります。また、学校大小の規模に関わらず、学校に通うことができない子どもがいることが挙げられます。すべての子どもたちの不安と期待に応えつつ、子どもたちの可能性が伸ばすことができるよう考えていきたいと思っています。	なお、大阪市では、大阪市立学校活性化条例により、小学校の規模を適正規模である12学級から24学級にするよう努めること。また、今後も適正規模になる見込みがない小学校は、学校再編整備計画を策定し公表することとなっています。	協働まちづくり推進課 （教育・人権啓発）
9	自転車のヘルメットが努力義務となったが、ファッションに特化したものや、感覚過敏である人にも着用しやすいヘルメット作ってほしい。 市場では、野球帽の形だったり、多様化していると感じる。	（ご意見のみで回答なし）	同左	協働まちづくり推進課 （安全・安心）
10	路上喫煙の議題に関連して、受動喫煙の認識が浸透しているが、たばこを吸った後、肺には有害物質が残っており、45分くらい経たないと消えないとされている。そのため、分煙していても移動したところにいる人たちが受動喫煙になってしまふ三次喫煙ということが起きてしまう。今後、三次喫煙についての周知と対策が必要になるかと思ひ情報提供した。	（ご意見のみで回答なし）	同左	総務課 （総合政策）
11	委員として、初めて参加し1年くらい経ってようやく理解できたこともある。また、任期終わった後も、終わりではなく、区政会議に関わる人達とつながる機会があればいいと思う。	区政会議に関わっていただいた方たちが継続し、年に1度でも区政会議拡大版のような意見交換ができる場を検討してまいります。	同左	総務課 （総合政策）
12	八幡屋地区では、外国人にむけて防災アプリを使っの講習や避難訓練などを実施している。すぐに役立つ、また生活のなかでも役立つ講習などの機会を設けている。	（ご意見のみで回答なし）	同左	協働まちづくり推進課 （安全・安心）
13	弁天町駅前で建設中の交流センターの正式名称は？また、完成時期は？	現在、（仮称）区画整理記念交流会館としていますが、正式名称は地域のみなさまと決めていきたいと考えています。令和6年4月オープン予定としています。	同左	協働まちづくり推進課 （エリア開発推進）